

ふれあい

No.82

令和8年1月

発行

社会福祉法人

北栄町社会福祉協議会

☎37-4522



北栄町合併20周年記念事業 北栄町地域福祉推進フォーラム2025 を開催しました

10月26日、大栄農村環境改善センターで、北栄町地域福祉推進フォーラム2025を開催し、90名御参加いただきました。フォーラムでは、町社協会長から永年地域福祉に貢献された団体、個人への表彰が行われました。

記念講演は「ゆるやかなつながりが紡ぐ地域づくり」と題し、北栄町福祉施策アドバイザー土屋幸己氏に御講演いただきました。また、パネルディスカッションでは「みんなで考えるつながりのかたち」をテーマに「北条よっしゃやらあ会」、「つながる学校プロジェクトゆらのあき家フロート」、「緑ヶ丘団地自治会」、「とっとりひきこもり生活支援センター」の方々が実践発表され、見守りや助け合い活動など、できる範囲で無理なく自然に続けられるような取り組みや環境づくりについてお話をいただきました。第2期北栄町地域福祉推進計画が、より身近なものとなり、住民参加のもと、地域の課題をみんなで分かち合えるよう今後も一緒に取組んでいきましょう。





新春のごあいさつ

北栄町社会福祉協議会 会長 大西孝弘

新年明けましておめでとうございます。旧年中は社会福祉協議会の活動に対し御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、旧北条町社協と旧大栄町社協が平成十七年に合併して、二十周年を迎える節目の年でした。この間に、少子高齢化と人口減少は進展し、人材不足、社会保障費の急増、地域の活力低下など様々な課題に私たちは向き合っています。当会にとつても、大きな変化に直面した二十年間と言つても過ぎな言ではありません。

平成十二年に介護保険制度が発足して五年後の合併でした。当会は、介護保険制度発足前からホームヘルパー派遣、訪問入浴サービス、デイサービスなどの在宅福祉サービスを北栄町において先導的に取り組んできました。介護保険制度発足後は、様々な事業所が介護サービスを提供できるようになり、北栄町内においても飛躍的に充実しました。そして、住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせれる環境が整ってきました。多様な事業所がある中で、引き続き、当会の強みである民生委員や愛の輪協力員などの地域ネット

トワークを活かしながら、町民の皆さんの中へ、一人暮らしまたは高齢者だけの世帯が北栄町でも増加しています。合併前から継続的に取り組んでいる課題です。住み慣れた地域や自宅で、自立した生活を送ることを支援する生活支援サービスの必要性がこれまで以上に高まっています。例えば、見守り、安否確認、外出支援、家事援助、困りごと相談などです。当会としては、地域ネットワークを活かして、一人ひとりのニーズを把握し、町民の皆さんとの主体的な地域福祉活動を応援していきます。

合併二十周年を契機にして、改めて社会福祉協議会の役割を再確認し、北栄町をはじめとして関係者の皆さんと一緒に一層の連携を深めて、様々な課題に取り組んでいきます。本年度も引き続き、誰にとつても安心して暮らしやすい北栄町となるように、地域福祉活動への御理解と御参加をお願いいたします。

トワークを活かしながら、町民の皆さんの中へ、一人暮らしまたは高齢者だけの世帯が北栄町でも増加しています。合併前から継続的に取り組んでいる課題です。住み慣れた地域や自宅で、自立した生活を送ることを支援する生活支援サービスの必要性がこれまで以上に高まっています。例えば、見守り、安否確認、外出支援、家事援助、困りごと相談などです。当会としては、地域ネットワークを活かして、一人ひとりのニーズを把握し、町民の皆さんとの主体的な地域福祉活動を応援していきます。

10月12日、今年も社会福祉チャリティー「第14回中部歌謡祭」が、歌謡レインボー（代表 山下正明様）主催で、大栄農村環境改善センターで開催されました。当日、会場に設置された募金箱と出演者からの寄附金をあわせて、78,193円を社会福祉協議会に御寄附頂きました。

歌謡レインボーの皆様、また会場に足を運ばれた皆様ありがとうございました。



令和7年度

北栄町社会福祉協議会長表彰

(団体)
北栄町老人クラブ連合会

(個人)
尾嶋 準一・尾嶋むつ子・野嶋 政晴・田村 美鈴
上野 富子・磯江美恵子・音田眞由美・平林 幸代
鎌田 栄子・牧井 啓子・網濱 環枝・小谷 康子
徳山 邦子・遠藤かずえ・楯身久美子・西村 靖子
伊藤 好恵・灘本 初美・池口登喜子・塚本美知子
河本 順子・杉川恵美子・浜田 美雪・山脇 洋子
道江 克美・杉川貴美子
(敬称略)

「中部歌謡祭」の収益金を寄附頂きました

日常生活自立支援事業とは？



認知症や障がい(知的障がい、精神障がい)などのために、判断能力が十分ではない方や、日常生活に不安のある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるようお手伝いをする事業です。

何をお手伝いするの？

■福祉サービスの利用援助

福祉サービスを上手に利用していただくために、情報提供や利用手続きをお手伝いします。

■日常的金銭管理サービス

生活費の払い戻し、公共料金の支払いや年金の受け取りなど日常的なお金の管理をお手伝いします。

■書類等預かりサービス

通帳、印かん、証書など大切な書類をお預かりします。

利用料はかかりますか？

- 相談・支援計画の作成は無料です。
- 契約後に支援計画にもとづいて行われるサービスは有料です。利用料は以下のとおりです。
 - ◎1時間以内…1,200円(以降30分ごとに600円)
 - ◎書類等の預かりサービス…月額 200円
 - ◎生活保護世帯…無料

相談や利用の申し込みはどこにしたらいいの？

北栄町社会福祉協議会に御連絡ください。
相談は来所、電話、ファックスいずれの方法でも結構です。

相談は無料です。お気軽に御相談ください。
なお、相談内容の秘密は厳守します。

【社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会】

電話 0858(37)4522 ファクス 0858(37)4532

～あなたの暮らしをお手伝いします～

こんなことで困ったり、不安を感じたことはありませんか？



ぜひ御相談ください!!



ふれあい公民館

由良宿6区の住民を対象に、団地同士・近隣地域の人との交流機会をサポートする「ふれあい公民館」を中央高等学園専修学校の生徒と開催しました。

楽しいクイズやいろんな国のゲーム(ウノ・トランプ)と一緒に楽しみました。

和やかなムードの中会話も弾みとても喜ばれており「またしたい」という声が多くありました。



健康体操教室

開催期間 令和8年4月～令和9年3月

開催日 木曜日 9:30～10:45 (月4回)

会場 北栄町社会福祉センター 2階大広間

参加費 1回200円

月末〆で翌月まとめて引き落とします

※口座引落の登録が必要となります

概ね60歳以上

体力低下のみられる方で、外出機会の少ない方

事業対象や介護認定を受けていない方

定員 25名

申込期間 令和8年2月2日(月) 9時～受付開始

申込方法 社会福祉センター(37-4522)まで

その他 送迎は要相談

